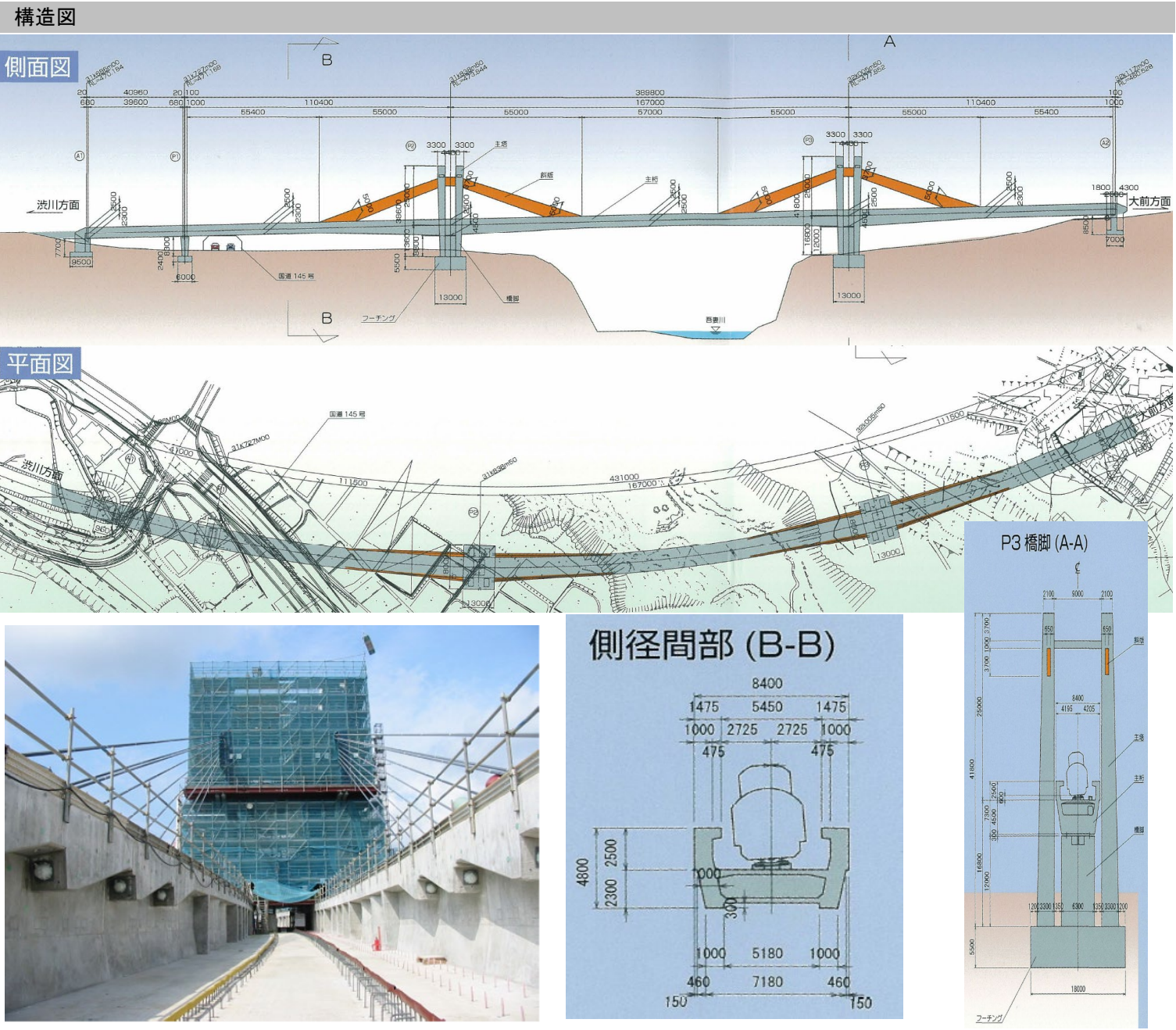


第二吾妻川橋りょう		Second AGATSUMAGAWA Bridge	
● 発注者：	東日本旅客鉄道（株）上信越工事（株）	● 橋梁形式：	3径間連続PC斜版中路箱桁橋
● 設計者：	八千代エンジニアリング（株）	● 橋長×幅員：	390.0m×8.4m
● 施工者：	鹿島・銭高 JV	● 着工・竣工年月：	2005年7月～2010年2月
● 工事場所：	群馬県吾妻郡東吾妻町		



- キーワード
- 中央支間167.0mは斜版橋として国内最長
 - 平面曲線R=600mであり、斜版部分にも平面曲線を有する国内初の斜版橋である。
 - 主塔の形状は、独立4本柱と世界的に珍しい形状となっている。
 -
 -



構造諸元	
用 途：	鉄道橋（JR吾妻線）
支 間 割：	110.4+167.0+110.4m
P C 定着工法：	斜材 DW工法、横締め SM工法
架設補助工法：	中央径間部カンチレバー、側径間部設置式支保工架設

文献等	
●	橋梁と基礎 2010年1月号
●	コンクリート工学年次論文集 2007 Vol. 29 No. 2
●	プレストレストコンクリート 2009 Vol. 51 No. 5（9・10月号）